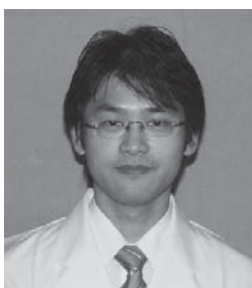


腫瘍内科



診療科長
外来化学療法
センター長
安井 久晃

専門医資格等 日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医／指導医
がん治療認定医／がん治療認定医機構暫定教育医
日本内科学会 認定内科医
専門分野 腫瘍内科学(臨床腫瘍学)
緩和医療
得意疾患 固形腫瘍(消化器がん)
原発不明がん

□ スタッフ

平成24年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	岡崎 俊介	日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医 日本内科学会 認定内科医	腫瘍内科学(臨床腫瘍学) 緩和医療	消化器がん

□ 診療科の特徴

施設認定等 日本臨床腫瘍学会認定研修施設

1. 患者さんが納得し満足いただける医療を提供します
2. 患者さんとご家族を徹底的に支援します
3. エビデンスに基づいた最善の化学療法を行ないます
4. 化学療法と並行して、緩和医療を提供します
5. 患者さんと一緒に歩み、成長する姿勢を大切にします
6. 地域の医療機関との連携を大切にします

□ 主な対象疾患

- ・消化器がん(食道がん、胃がん、大腸がん、消化管間質腫瘍など)
- ・膵臓がん、胆道がん
- ・原発不明がん
- ・その他の固形腫瘍

□ 診療(業務)内容

- ・化学療法(がん薬物療法)の実施
- ・緩和医療の実施
- ・緩和ケアチーム参加
- ・他職種カンファレンスの実施
- ・他科からのコンサルテーション
- ・セカンドオピニオン
- ・外来化学療法センターの運営

- ・化学療法委員会の運営
- ・中心静脈ポート造設
- ・臨床試験・治療への参加

□ 診療実績(平成24年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
17.5名	410名	15.5日

外来患者数

1日平均患者数
21.6名

□ 地域医療連携・広報活動

摂南大学薬学部講義「腫瘍内科医が行うがん薬物療法の実際」2012年5月11日(安井久晃)

NST勉強会「CVポートの管理」2012年9月10日(安井久晃)

市民公開講座 京都市内の抗がん薬治療専門医によるがん医療の最前線「腫瘍内科医が変えるこれからのがん医療」2013年3月10日(安井久晃)

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
国内学会	村上隆英、安井久晃、岡崎俊介. Efficacy and safety of S-1 combined with weekly cisplatin for metastatic gastric cancer. 切除不能進行・再発胃癌に対するweekly S-1+CDDP療法の治療成績. 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2012年7月27日;大阪
国内学会	岡崎俊介、安井久晃、福田明輝、山口高史. Impact of primary tumor resection on survival for incurable and asymptomatic stage IV colorectal cancer and incidence of primary tumor related complications in unresected patients: results of a single-institution retrospective study. 切除不能かつ無症候性のIV期大腸癌における原発巣予防切除の有無とその予後および原発巣関連合併症への影響. 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2012年7月28日;大阪
教育講演	安井久晃. 緩和的薬物療法. 平成24年度 第20回日本外科学会生涯教育セミナー(近畿地区). 2012年5月26日;大阪
研究会	安井久晃. 消化器がん化学療法と間質性肺炎 ―症例提示―. 第13回京滋外来化学療法懇話会. 2012年6月22日;京都
国内学会	安井久晃. 切除不能進行再発大腸癌化学療法の治司会療戦略におけるコンセンサスシンポジウム. 第50回日本癌治療学会学術集会. 2012年10月27日;横浜
研修会	安井久晃. がん薬物療法における副作用マネジメント ～ガイドラインの先へ～. 京都がん薬剤業務連携協議会研修会. 2013年3月24日;京都
国内学会	細田敦規、畝佳子、辻琢己、岡崎俊介、安井久晃、河野武幸、北村良雄. FOLFOX療法に伴うアレルギー反応の危険因子の検討. 第22回日本医療薬学会年会. 2012年10月27日;新潟
国内学会	畝佳子、馬場雅子、上野裕之、中村慶、安井久晃、北村良雄. 外来化学療法センターへの薬剤師常駐化とその有用性評価. 第22回日本医療薬学会年会. 2012年10月27日;新潟

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	タイトル	著者
新臨床腫瘍学(改訂第3版)日本臨床腫瘍学会、南江堂、304-3072012年12月	19. 分子標的治療薬 19-3)-(D) HER2に対する抗体薬	安井久晃
Gastric Cancer、日本胃癌学会、Springer、vol.16、No.1、41-47、2013年1月	A feasibility study of outpatient chemotherapy with S-1 + cisplatin in patients with advanced gastric cancer.	Okazaki S, Nakajima TE, Hashimoto J, Yamamoto S, Takahari D, Kato K, Hamaguchi T, Yamada Y, Shimada Y, Tamura K.
原発不明癌(CUP)第1版、日本臨床腫瘍学会、臨床研究情報センター、2012年7月	NCCNガイドライン 日本語版 原発不明がん(監訳)	安井久晃
ハリソン内科学 第4版、福井次矢、黒川清監修、メディカルサイエンスインターナショナル、2013年3月	Chapter 42 黄疸(翻訳)	安井久晃
医薬品 副作用、技術情報協会、2012年9月	第1章 がん化学療法(殺細胞剤) 第14節 血栓症(予防)	安井久晃